

早稲田大學教育學部

～学生生活についての説明～

「学び」の場としての大学

大学は
学生生活全般を支援します。

早稲田大学の学生生活支援



奨学金～経済面での支援

学内

- ・ 大隈記念奨学金(給付)
- ・ 小野梓記念奨学金(給付)など

学外

- ・ 日本学生支援機構奨学金(貸与)
- ・ 民間団体奨学金(約100団体、8割が給付)
- ・ 留学生を対象とした奨学金

緊急時

- ・ 家計の急変
- ・ 災害(東日本大震災被災学生支援奨学金など)
- ・ その他

奨学金情報『Challenge』を是非見よう

➡ 『Campus Handbook』 p.166 を参照

トラブルの回避／トラブルへの対処

勧誘

- カルト集団、政治セクト、マルチ商法、キャッチセールス

請求

- 架空請求、不当請求

ネット

- SNS・ブログ等への不用意な書き込み、情報セキュリティ

飲酒

- 未成年飲酒、飲酒強要（アルコールハラスメント）

薬物

- 覚せい剤、大麻、脱法ドラッグ

「学生生活110番」 03-3202-0706(学生生活課)
または 03-3203-4300(早稲田キャンパス通用門)

➡『Campus Handbook』 p.178-181・186を参照

からだ・こころの健康

保健センター(25号館)

からだ

こころ・悩み

内科・整形外科

精神的なつらさ、
人間関係

学業・トラブル・
法律相談

診療室

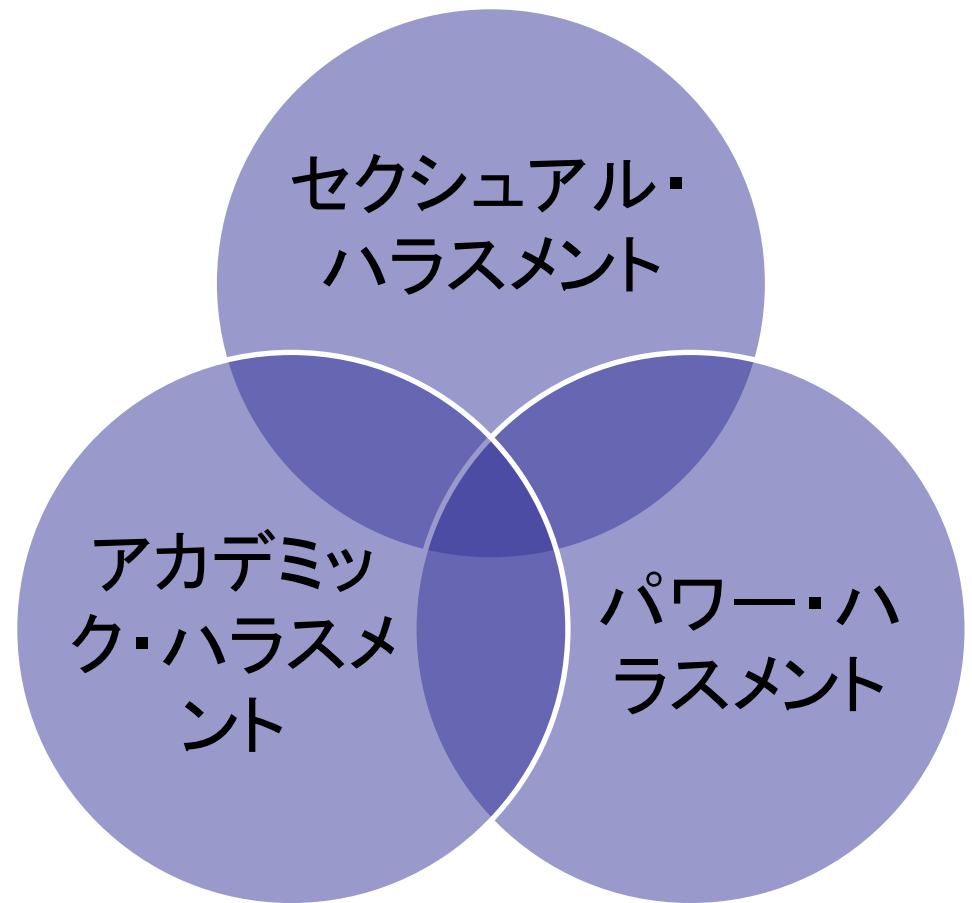
こころの
診療室

学生相談室

➡『Campus Handbook』 p.174-175を参照

ハラスメントの防止

- ハラスメント行為とは？
 - 性別、社会的身分、人種、国籍、信条、年齢、職業、身体的特徴等の属性あるいは広く人格に関わる事項等に関する言動によって、相手方に不利益や不快感を与え、あるいはその尊厳を損なうこと
- 早稲田大学では
 - 大学における優越的地位や指導上の地位、職務上の地位、継続的關係を利用して、相手方の意に反して行われ、就学就労や教育研究環境を悪化させる行為全般



セクシュアル・ ハラスメント

- 優越的地位や継続的關係において行われる意に反する性的な言動のことで、それによって相手方に不利益や不快感を与え、教育研究活動や職場環境を悪化させること

アカデミック・ ハラスメント

- 教育・研究の場で優越的な地位にある者が行う不適切な言動・指導・待遇のことで、それによって相手方の勉学・研究意欲や学習・研究環境を害すること

パワー・ ハラスメント

- 職場(学生間)において、職務上(組織上)の優越的な地位にある者が行う不適切な言動・指導・待遇のことで、それによって相手方の就労(就学)意欲や就労(就学)環境を害すること

学生は、被害者にも加害者にもなりえます！

- ◎教員と学生
- ◎学生と学生
- ◎職員と学生
- ◎本学学生と学外者



ハラスメント防止室への相談申込(電話、メール、FAX等:匿名も可)



相談員との面談(要予約、匿名不可)



苦情処理の申込み



苦情処理担当委員との面談(解決策の検討)



相手方との調整、必要な学内手続き

➡『Campus Handbook』 p.173を参照

- 電話、メール、FAX、手紙による相談（匿名可）
相談についてのお問い合わせも受け付けます。



相談員が対応します。

- 来室による相談（要予約・匿名不可）
事前に、電話で予約してください。

相談員がお話をうかがいます。



〈相手に具体的な対応を要求したい場合は…〉
当事者本人からの申し出のみ受け付けます。

苦情処理の申し込みをしていただきます。

苦情処理案件か否かの検討・
審議をしてお知らせします。

苦情処理担当委員との面談を行います。

解決策の検討をします。

相手方との調整を行います。

必要に応じて学内各種手続きを行います。

終了 相談

すべての人が快適に過ごせるように

学生、教職員はもちろん、早稲田大学の教育や研究について継続的関係を持ち、本学のコミュニティの構成員と認められる者についても、ガイドラインは適用ないし準用されます。



専門知識を持つスタッフが対応します。

早稲田大学で学び、研究し、働くどなたからの相談でもお受けします。電話、メール、FAX、手紙、どの方法でも結構です。来室前なら匿名でも大丈夫です。
あなたのプライバシーが侵害されたり、不利益をこうむったりすることはありません。延め方を求め、本人の意思を尊重し、秘密厳守で慎重に対応します。



相談窓口

ハラスメント防止室

〒169-8050 新宿区戸塚町 1-104
早稲田大学 24-8 号館 2 階 相談室
開室時間：月～金 9：30～17：00

*来室前に必ず電話で予約をしてください。

TEL :03-5286-9824 FAX:03-5286-9825

E-mail: stop@list.waseda.jp

URL: http://www.waseda.jp/stop/

ガイドラインや相談、Q&A、資料紹介、差し物、リンク等の各種情報を、ホームページに掲載しています。ご利用ください。

早稲田大学ハラスメント防止委員会

2009 年 6 月発行

Let's face it together.

いっしょに、考えよう。



ハラスメントのない環境をつくっていくために

早稲田大学ハラスメント防止委員会



障がい学生支援

身体障がい

- 障がい学生支援室
- ノートテイク、パソコン通訳、点字教材作成、移動支援等

発達障がい

- 障がい学生支援室分室（発達障がい学生支援部門）
- 保健センター：カウンセリングやアドバイス
- コースナビ「アスペルガー障害を知っていますか？」

➡ 『Campus Handbook』 p.171を参照

困った時の相談窓口は

学部における相談窓口

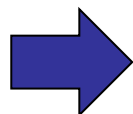
(教育学部事務所、クラス担任、教育学部学生生活委員会、
学生担当教務主任)

こころの診
療室

学生相談
室

ハラスメン
ト防止室

その他の
学内機関

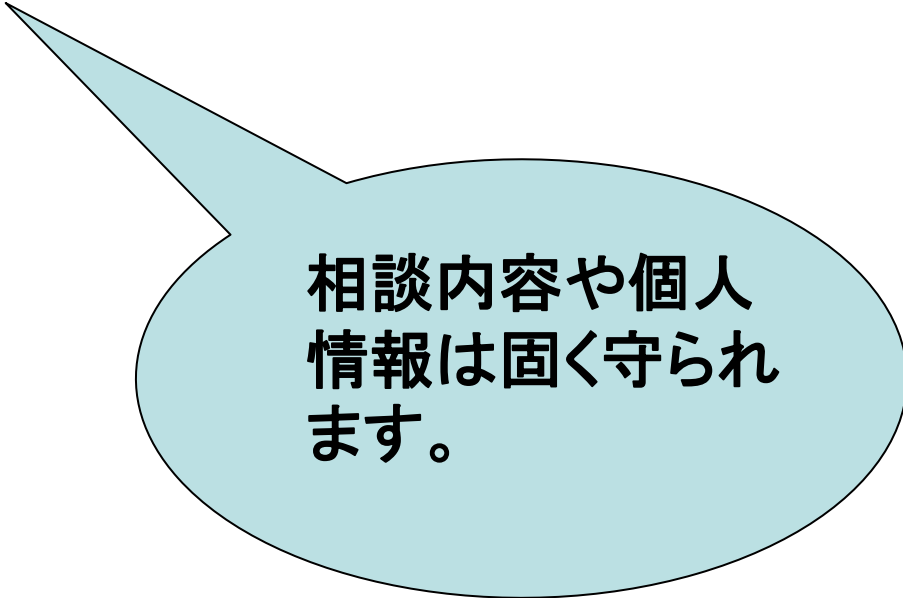


学生主体の支援団体もあります

どこに相談してよいか、
わからないときは・・・

「**学生生活何でも相談窓口**」もあります。

＊教育学部ホームページ「在学生の方へ」の
「相談窓口」から簡単に相談できます。



相談内容や個人
情報は固く守られ
ます。

- ・ 学生生活委員会の相談窓口教員

- － 本田恵子先生（委員長）

- － 高橋あつ子先生

- （副委員長）

- ・ 学生担当の教員

- － 小森宏美（教務主任）

- － 浜邦彦先生（教務副主任）

メールで相談の申込ができます。

成績不振の2大要因

アルバイト

- 第一段階: 深夜遅くのアルバイトを行う
- 第二段階: 生活が昼夜逆転する・疲れる
- 第三段階: 授業に出られなくなる
- 第四段階: 成績不振となる

サークル

- 第一段階: サークル活動に熱中する
- 第二段階: サークルを優先し授業に出なくなる
- 第三段階: 成績不振となる

★学生生活に慣れるまで、アルバイトは控えめに！

★サークル活動は授業優先で！

節度とルールを守って 学生生活を送りましょう

- 人として当然のマナーを身につける
- 早大生として守るべきルール
 - 早稲田大学学則
 - 課外活動等に関する規程など
- 違反行為と懲戒処分
 - 訓告
 - 停学
 - 退学

➡ 『Campus Handbook』 p.182-185を参照

充実した学生生活を！